

質 問 回 答

2023 年 2 月 17 日

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P. 20(13)	本邦研修の期間に 10 日間とございますが、1 回 10 日間（計 20 日間）の理解でしょうか。また、キューバからの移動日は含まれていませんでしょうか。	1 回 10 日間で、合計 2 回実施予定です。移動日（往復 5 日間想定）も含まれます。
2	P. 20(16) プロジェクト活動に必要な通訳や現地備人、車両（JICA が調達）、執務室等は、コンサルタントと「制度／組織／ステークホルダー一連携 1」専門家で共有する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 当該専門家（以下、直営専門家）の活動に必要な通訳や現地備人、車両の関連経費は、本業務にて調達するという理解でよろしいでしょうか。例えば、本件業務従事者が現地に不在の間に当該専門家のために発生する各種手配も、本業務にて行うことを想定されていますでしょうか。なお、上記を経費に含む場合は別見積りに計上する理解です。 2. 定額計上の資料等翻訳費には直営専門家が使用する分は含まれていないという理解でよろしいでしょうか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現在の上限額は、直営専門家の業務に関する費用も含めたものとなります（ビザと航空券の手配や旅費は弊機構で対応、負担するため除いています）。直営専門家の活動に必要な通訳や現地備人、車両の関連経費や各種手配も、本業務にて調達、対応していただくこととなります。ただし、直営専門家が単独で現地業務に携わることは基本的に想定しておらず、他のコンサルタント団員の方との現地業務時期が重なるよう、調整させていただきます。 2. 定額計上の資料等翻訳費には直営専門家が使用する分も含まれます。
3	「制度／組織／ステークホルダー一連携 1」について	貴機構が派遣する専門家（制度／組織／ステークホルダー一連携 1）の専門的バックグラウンド、経験年数、統合水資源管理案件の経験、キューバ経験を可能な限りご教示ください。	<p>以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門的バックグラウンド：水ガバナンス／統合水資源管理／流域管理 ・経験年数：12 年

			<ul style="list-style-type: none"> ・ 統合水資源管理案件の経験：2 件 ・ キューバ経験：有
4	<p>P33(3)</p> <p>② 評価対象とする業務従事者の予定人月数 約 39.45 人月（本邦招へいに係る定額計上分含む）</p> <p>P. 34(2)</p> <p>1) 業務量の目途 約 80.15 人月（現地：76.25 人月、国内 3.90 人月） 現地人月には第三国研修実施時の業務人月 0.46</p> <p>P. 37(4)</p> <p>定額計上 本邦研修報酬 6,058,000 円</p>	<p>当該金額及び人月が定額計上に指定されておりますため、見積から除く必要があるものと理解しております。ついては、6,058 千円の内訳となる担当業務従事者とその人月を教えてくださいませうでしょうか。</p>	<p>内訳は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務主任者／統合水資源管理／水ガバナンス：0.40 人月 ・ 地下水管理／表流水管理：0.40 人月 ・ 水文モニタリング／水文モデル 1：1.00 人月
5	<p>P. 37(4)</p>	<p>定額計上に記載ある資料等翻訳費には成果品の翻訳費用は含まれていない理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>資料等翻訳費(定額計上 800 千円)は、成果品の翻訳費用は含みません。</p> <p>成果品の翻訳費用として、以下の通り定額計上の費目を追加します。</p> <p>追加：成果品の翻訳費用、 金額：1,500,000 円 費用項目：報告書作成費</p> <p>定額計上の合計額は以下の通りとなります。</p> <p>追加前現行記載:28,308,000 円(税抜) 追加後修正金額:29,808,000 円(税抜)</p>

6	P. 38(9)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第2期以降の車両（2台）は貴機構調達と記載がございますが、車両が2台以上必要な場合は別提案として別見積りに計上するという理解でよろしいでしょうか。 2. 貴機構調達車両にドライバー、燃料、保険、メンテナンスの手配（経費）は含まれていますでしょうか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2台を超える車両の使用が必要な場合は想定していません。貴社として3台以上の車両が必要と考えられる場合は、上限額内であれば本見積りで提案願います。車両の備上により上限額を超過すると考えられる場合には、別見積りとしてご提案願います。 2. 含めておりません。
---	----------	--	---

以上